

1 議 事 日 程

〔令和4年太宰府市議会 決算特別委員会〕

令和4年9月15日

午前10時00分

於 全員協議会室

- 日程第1 認定第1号 令和3年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について
- 日程第2 認定第2号 令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第3 認定第3号 令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第4 認定第4号 令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第5 認定第5号 令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 日程第6 認定第6号 令和3年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
- 日程第7 認定第7号 令和3年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について

2 出席委員は次のとおりである（18名）

委員長	陶山良尚 議員	副委員長	木村彰人 議員
委員	タコスキッド 議員	委員	馬場礼子 議員
〃	今泉義文 議員	〃	森田正嗣 議員
〃	宮原伸一 議員	〃	入江寿 議員
〃	徳永洋介 議員	〃	舩越隆之 議員
〃	堺 剛 議員	〃	笠利毅 議員
〃	原田久美子 議員	〃	神武綾 議員
〃	小島真由美 議員	〃	長谷川公成 議員
〃	橋本健 議員	〃	門田直樹 議員

3 欠席委員は次のとおりである

なし

4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（12名）

総務部長	山浦剛志	市民生活部長	中島康秀
健康福祉部高齢者福祉担当理事 兼高齢者支援課長	行武佐江	都市整備部長	高原清
都市整備部理事 兼総務部理事	山崎謙悟	納税課長	大谷賢治
人権政策課長兼 人権センター所長	河野貴之	国保年金課長	山口辰男
介護保険課長	立石泰隆	建設課長	齋藤実貴男
上下水道課長	田中潤一	上下水道施設課長	清武伸寿

5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（3名）

議会事務局長	木村幸代志	議事課長	花田敏浩
--------	-------	------	------

書 記 三 舛 貴 市

再開 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） おはようございます。

ただいまから再開いたします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 認定第2号 令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第2、認定第2号「令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」から議題といたします。

建設課長。

○建設課長（齋藤実貴男） 決算書364ページからの財産に関する調書についての笠利委員からの質問ですが、倉庫について、財産に関する調書の担当への通知ができていませんでしたので、今後速やかに行ってまいります。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 笠利委員。

○委員（笠利 毅委員） わざわざありがとうございます。ただ、2年越しの話なので、そのようなことがないようにお願いしておきます。

○委員長（陶山良尚委員） それではお諮りします。

特別会計については、事項別明細書の歳入から審査に入りたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 異議なしと認めます。

直ちに審査に入ります。

266ページ、1款国民健康保険税から入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、2款国庫支出金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、3款県支出金について質疑はありませんか。

神武委員。

○委員（神武 綾委員） 3款1項県負担金・補助金の一番右端の欄にあります保険者努力支援分と特別調整交付金市町村分という金額が上がっているんですけども、これの内容についてお願いします。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） ご質問のほうの、まずは保険者努力支援分についてお答えいたしま

す。

金額的に4,370万6,000円ということで、こちらにつきましては、国保の運営に関しまして保険者が努力した部分について、国によって点数の配点がございます。この分について評価を受けたところ、この4,370万6,000円ということで、前年度と比較して約700万円ほど増額となっております。

この内容につきましては、努力支援分については、県内60自治体中、太宰府市においては10位、全国1,741自治体中212位ということで、職員並びに関係と、あと被保険者の協力によって増となっております。

それから、特別調整交付金の市町村分につきましては、こちらのほうは逆に昨年度と比較して約600万円ほど減となっておりますけれども、これは国のほうの調整によって、収納率であったりとかそういったもので比較されて、若干減となっております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 神武委員。

○委員（神武 綾委員） ということは、この2件については、その年度の市の事業の数値の結果によって、この金額は変わってくるということになるのでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） その年の医療費であったりとか収納状況、あとは努力具合によって、金額は毎年変わってまいります。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、4款財産収入について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 5款繰入金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次のページですね、6款繰越金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 7款諸収入について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、歳出に入ります。

274ページ、1款総務費から入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、ずっと行きますと278ページですね、2款保険給付費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、280ページ、3款国民健康保険事業費納付金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、282ページ、4款共同事業拠出金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、5款保健事業費について質疑はありませんか。
小島委員。

○委員(小島真由美委員) 保健事業の中で動機づけ支援と積極的支援という形であると思うんですが、動機づけ支援よりも積極的支援のほうが、今は成果が上がっているような形なんではないですか。この2つの違いというか、今のような、そういう事業を行われているのか教えてください。

○委員長(陶山良尚委員) 元気づくり課長。

○元気づくり課長(安西美香) この分については、いわゆるメタボリックシンドロームの予備群という形で、動機づけ支援のほうはおなか回りが基準以上にあることと、プラス血圧とか脂質とか何かの検査項目がもう一項目プラスされた状態の方、積極的支援になると、そこに脂質とか、やはり高血圧とか、この項目が2つ以上追加された方を基準として、そこに喫煙とかの要素が絡んできて、よりメタボリックの生活習慣病に近い方が積極的支援、今から気をつけておいたほうがいいよという方が動機づけ支援ということになります。

違いは以上です。

指導としましては、3か月間取り組んで、動機づけ支援の方は最初の初回面接というのをしまして、間で1回、状況とか支援のお電話とか面接とかを入れてまして、それから最後の最終評価が、3か月後におなか回りがどのぐらい減ったかとかということと、本人さんが初回のときに立てていただいた目標がどのように変化したかということを見ていきます。

積極的も同様ですけれども、間の関わりが少し密になるような形になります。

以上です。

○委員長(陶山良尚委員) 小島委員。

○委員(小島真由美委員) 今は特定健診とかその辺の受診、コロナの中で、昨年度についてはやはりコロナ禍の中で少なかったとか、何か特筆すべきこととかというのは何かありましたでしょうか。

○委員長(陶山良尚委員) 国保年金課長。

○国保年金課長(山口辰男) 特定健診の受診率につきましては、令和2年度、コロナ禍の中でかなり下がるんじゃないかと危惧をしておりましたけれども、実際に集団健診とかの回数は令和元年度と比較して少なくなったんですが、何とか30%以上を維持できたということで、皆さん

受診をしていただいたと、また受診勧奨等の努力も実ったかなというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） 続けて、すみません、歯科健診について、この受診状況とかを教えてください。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 歯科健診につきましては、令和3年度から年代ごとの歯科健診を始めまして、こちらのほう、対象者は増えてきたんですけれども、なかなかちょっと周知のほうはまだ不足しているのかなという部分がありまして、なかなか受診率のほうは伸び切っていないということで、今後こちらのほうにもいろいろな周知をして勧奨して、受診していただけるような体制をもっと強化していきたいというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） ありがとうございます。歯科健診というか、歯周病が認知症とか、これからの介護予防につながるための歯科健診を始めていただいたんですけれども、この辺は、例えば市政だよりとかで歯周病というところの危険性、歯周病の菌自体が体に及ぼすみたいなどころの特集を組むとかして、もう少し歯科健診があっていることの意味をPRしていただく方法とかというのは、何かちょっと考えていただきたいなと思うんですが、その辺はどんなでしょう。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 歯科健診の受診勧奨、お知らせについては、今、年度計画の中で、広報のほうには12月1日号に掲載をする計画としております。また、ホームページ等でももう少し目立つ場所に動かして、歯科健診の重要性という部分も訴えてまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 長谷川委員。

○委員（長谷川公成委員） 事務報告書の73ページの(3)のジェネリックなんですけれども、使用率が78.80%ということで、これは市としては全体的にかなり高くなってきたというふうな認識でよろしいんですか。まだまだそれともちょっと低いという認識なんですか、お願いします。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） ジェネリック医薬品については、こちらのほう、差額通知というのを発送させていただいておりまして、先発医薬品に対してジェネリック医薬品が新たに追加になったりすることもありますので、その都度通知を出すことになっていきますので、徐々に伸びてきておりまして、太宰府市のほうでは近隣市の中では大体上のほうになってきて、毎年伸び

てきているという状況でございます。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、286ページ、6款基金積立金について質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、7款公債費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、8款諸支出金について質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） すみません、諸支出金8款1項2目償還金ですね、001保険給付費等交付金償還金8,100万円ですね。前年度実績も8,000万円ぐらいでした。これは多分、いわゆる県のほうに精算金という形での金額だろうというふうに認識しておりますが、この金額について所管のほうで内容についてちょっとお示しいただければと思います。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 今のご質問にお答えいたします。

こちらの償還金、県への返還金についてですけれども、まず例を申し上げますと、令和元年度の医療費の実績、それから令和2年度の年度途中までの実績、それから令和3年度の県からの交付金の額が県において算定されまして、それが令和3年度の交付金額という形で通知が参ります。その後、令和2年度の途中であった部分が、令和2年度全体の実績が見えてきますので、それに基づいて交付金が再算定をされるということで、当然医療費が下がっていれば過大交付ということになりますので、翌年度に返還と。これが過小交付であれば追加交付ということになりまして、本市においては、この返還金が出ているということは、当初推計された医療費よりも少なめの医療費で済んだということになるというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） 前回も前々回もこの金額ぐらいで推移しているのは理解しているんですが、問題なのは2025問題がありまして、後期会計にも影響してくると思うんですが、そのあたり、この8,000万円ぐらいがずっと基金を運用されてつないでいらっしゃる状況だと思うんですが、このあたりの考え方。団塊の世代が75歳から人口増加、厚みを増しますので、医療費の増加が見込まれる中で、市はどのように考えていらっしゃるのかというのを、ちょっと確認だけさせていただければと思います。

○委員長（陶山良尚委員） 国保年金課長。

○国保年金課長（山口辰男） 2025問題につきましては、ここ数年のうちに来ると。確かに数値的

には少しずつ移行が始まっております。そういった中で、医療費が高い高齢者の方が後期のほうに移行されていって、国保の被保険者数が当然減ってくるということを一応考えておりますが、こちらのほうについては、人数が減るということで、国保の運営がどうなるかという形を今ずっと検討しているところでございますけれども、そういった中で、医療費の適正化とかそういうものを進める中で、被保険者の方に負担が増えないような運営の仕方、この辺をしっかりと考えてまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） ありがとうございます。我々市民にとっては、保険料が今度値上げになっていくと、非常に負担が大きくなりますので、そのあたりよろしく願います。

以上です。ありがとうございました。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、288ページ、9款予備費について質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳入歳出の質疑は終わりました。

次に、290ページ、実質収支に関する調書について質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、再度、歳入歳出全般について総括的な質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

意見交換を行います。

ご意見はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これから討論を行います。

討論はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

認定第2号「令和3年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」、認定することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手であります。

よって、認定第2号については認定すべきものと決定しました。

〈認定 賛成17名、反対0名 午前10時17分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 認定第3号 令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第3、認定第3号「令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」を議題といたします。

294ページ、1款保険料から入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、2款使用料及び手数料について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、3款繰入金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、4款諸収入について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、296ページ、5款繰越金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、歳出に入ります。

298ページ、1款総務費から入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、2款諸支出金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） では、300ページ、3款予備費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳入歳出の質疑は終わりました。

次に、302ページ、実質収支に関する調書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、再度、歳入歳出全般について総括的な質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

意見交換を行います。

ご意見はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

認定第3号「令和3年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について」、認定することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(陶山良尚委員) 全員挙手であります。

よって、認定第3号については認定すべきものと決定しました。

(認定 賛成17名、反対0名 午前10時20分)

○委員長(陶山良尚委員) 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第4 認定第4号 令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

○委員長(陶山良尚委員) 日程第4、認定第4号「令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」を議題とします。

最初に、保険事業勘定から審査を行います。

310ページ、1款保険料から入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、2款使用料及び手数料について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、3款国庫支出金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、312ページ、4款支払基金交付金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、314ページ、5款県支出金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、6款財産収入について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、7款繰入金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、316ページ、8款繰越金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、9款諸収入について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、歳出に入ります。

320ページ、1款総務費から入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 324ページ、2款保険給付費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 332ページ、3款地域支援事業費について質疑はありませんか。

小島委員。

○委員(小島真由美委員) 3款2項1目ですかね、太宰府市の一般介護予防事業、元気アップ教室、この業務委託について少し説明をお願いいたします。

○委員長(陶山良尚委員) 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事(行武佐江) 元気アップ教室の件ですけれども、この一般介護予防事業の中の委託料、こちらのほうでくまもと健康支援研究所さんのほうにお願いしまして、ちょっとコロナ禍で、なかなか皆さんいろいろな教室に来て運動していただく機会が前年度はありませんでしたので、アンケート調査を、これは一般会計のほうになるんですけれども、75歳以上の介護を受けていらっしゃる方にアンケート調査をいたしまして、その方たちを対象に、令和2年度の終わりぐらいに体を動かして機能を高めるような教室を行っております。

以上です。

○委員長(陶山良尚委員) 小島委員。

○委員(小島真由美委員) 短期集中ということで、期間も短期で結果を出すというような感じのイメージなんですか。これは通所型ということなんで、どこでされてあるんですかね。

○委員長(陶山良尚委員) 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事(行武佐江) すみません、ちょっと場所については後ほどお答えさせていただきます。

○委員長(陶山良尚委員) よろしいですかね。

ほかにはありませんか。

木村副委員長。

○副委員長(木村彰人委員) 337ページ、細目が003認知症総合支援事業費と、341ページの細目006認知症サポーター等養成事業費なんですけれども、認知症に関してちょっと注目していて、コロナ禍の交流制限ということで、身体だけでなく認知機能もすごく落ちてきているというちょっと新聞記事を見たものですから、この中では2つの項目が目についたんですけれ

ども、そこで共に生きるほう、一緒に生きるという活動と、あと予防と、2つに分けられるということなのですが、この共に生きるほう、予防するほうとこの2つの柱に分かれたところでこの予算を使った活動という実績をちょっとお聞きしたいんですが。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） 認知症サポーター等養成事業のほうですけども、90分間ぐらいの養成講座でして、キャラバンメイトさんとおっしゃる講師の資格を持ってある方が、お申込みがありましたら企業さんのほうに出向いて研修会を行っております。サポーターさんが累計で今のところ3,789人、ちょっと企業名を挙げるのは何なんですけれども、例えばヤクルトさんとか、宅配で回っていらっしゃる方とか、そういう企業さんは積極的に申込みを毎年いただいて、そこで研修を受けてもらっております。

○委員長（陶山良尚委員） 木村副委員長。

○副委員長（木村彰人委員） もう一つ、予防という活動で、普通のまだ認知症に至ってない方で、予防という活動を非常に気にしていらっしゃる方が私の周りにいっぱいいらっしゃって、そういう予防の活動の場がないよということなんですけれども、実はこれ、実はもしかしたら令和3年度の事業の中で、もしかしたら予防の活動を、そういう場を設けていらっしゃるのかなと思ったんですけれども、そういう活動は今のところこの中では、例えば認知症予防の集まる場、カフェとか、そういう予備知識とかそういう活動はなかったのかなと思って。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） 令和3年度につきましては、どうしてもコロナの関係で出前講座のお申込みとかもあまりなかったんですけれども、本来でしたら、例えば転ばんための体力測定とか、健やか運動教室、男性に特化した健やか運動教室、健康リズム教室とかそういうのをやって、そちらに出てきていただいて、体を動かしながらお友達もつくってという事業を行ってきていたんですけれども、令和3年度については、ちょっとコロナの感染拡大防止のためにそれは行っておりません。

おうちにずっといらっしゃることで、認知機能というか、そういうのも落ちていきますし、体も動かさないのも、そういうのを防止するために、前年度はまほろば令和体操というDVDを作りまして、それをお配りして、大勢集まるのが難しくても、公民館でその体操をしながらちょっとお話をするとか、そういうことを展開いたしました。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

神武委員。

○委員（神武 綾委員） 338ページ、339ページの004の生活支援体制整備事業の委託料なんですけれども、これは事務報告書の中の147ページ、太宰府市生活支援コーディネート業務ということで社協さんのほうに717万円ということなんですけれども、この生活支援コーディネーターさんが社協さんにいらっしゃって、集いの場みたいな場所をつくっていくというような活動をされているというふう聞いていたんですけれども、これとこの事務報告書の中にある委託

の概要、高齢者ニーズの把握とかネットワークの構築とかありますけれども、そこら辺は社協さんがやられている集いの場所事業の中に入っているものなんでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） 神武委員さんおっしゃられますとおり、生活支援体制整備事業のほうは社会福祉協議会のほうに委託しておりまして、令和3年度はお二人、生活支援コーディネーターさんが活動されております。

特に、これもどうしてもコロナのせいになってしまうんですけども、大勢の方が一堂に集まってというのがなかなかできなかったのも、令和3年度は特に東中校区のほうに伺いまして、自治会の役員さんとか皆さんが全部じゃなくて、民生委員さんたちの集まりのところとか、校区協議会の福祉委員さんの集まりのところとかに出向いて、いろいろお話をして、今生活で困っていることはどういうことでしょうかというところからずっと話を進めて、前年度はどうしても東中校区は高台にあって、スーパーマーケットとかもなくて買物に困っているということで、移動販売車に来ていただいたりとかもしているんですけども、やはりお盆とか暮れとかはスーパーマーケットに買物に行きたいのよというような地域の皆さんのご意見もあって、それで、それだったらどちらからかバスを借りてゆめタウンにとか、そういうお話までずっと進んでいたんですけども、それもちょっとどうしてもコロナの影響で実現はしなかったんですけども、そういう形で地域に入って活動をしていただいております。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 神武委員。

○委員（神武 綾委員） これはもう社協さんにいらっしゃる生活コーディネーターさんが中心となって、事業としては令和2年度は十分実現する形になっていくようなものはなかったけれども、今後もずっと続いていくというような事業という認識でよろしいですかね。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） そのように考えております。今年度もまた引き続き、ほかの中学校区にもお話を進めておる状況です。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

そしたら、船越委員。

○委員（船越隆之委員） 337ページの認知症の総合支援事業なんですけれども、会計年度任用職員さんとかいろいろ給与が出ていますけれども、これ専門職じゃないけれども、これに特化した人はこの中にはおられないんですかね。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） 認知症に関しましては、認知症地域支援推進員さんが2名おりまして、包括支援センターのほうにお一人、サブセンターのほうにお一人おります。

○委員長（陶山良尚委員） 船越委員。

○委員（船越隆之委員） 項目の中にそういう方がおられるということを書いていただければ、まだ分かったんだけど、私の言い方が悪いかどうか知りませんが、ただ職員さんの給与と分らないもんだから、見当たらないもんだから、そういう専門職の方の給与はどこで出ているんだろうかとちょっと疑問に思ったもんだから聞いただけですけども。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですか、それで。

○委員（船越隆之委員） それともう一つ。

○委員長（陶山良尚委員） 船越委員。

○委員（船越隆之委員） 認知症のサポーター等、これも一緒なんです、養成事業、これも認知症患者に関わる人たちを養成するということですか。これはどういう意味合いですかね。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） これは、私たちも含めて、皆さん日々の生活の中で出会うというか、触れ合うことがあると思うんですね。ですから、市の職員も、何年か前ですけれどもそういう研修を受けまして、窓口で、市役所まで来たけれども、何しに来たかが分からないとか、ちょっとどこからかメモだけ持ってこられて、私は何をしに来たんでしょうかっておっしゃる方もいらっしゃるし、例えばご家族は既に亡くなってあるのに、生きていたりとか、そういうことをおっしゃられたりとか、そういうことも市役所の窓口であったりするので、私たちもこういう研修を以前受けて、こういうオレンジリングですね、こういうのを講習を受けた方は持っています。

ですから、ふだん道を歩いていたたり、特に議員さん方とかは地域で活動されてあるときに、あ、ちょっと様子が普通と違うなと感じる方もいらっしゃると思うんですね。そういうときに、声のかけ方とか保護の仕方、そういうのをこういう講座で学ぶことができます。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですかね。

小島委員。

○委員（小島真由美委員） すみません、339ページの細目005の在宅医療・介護連携推進事業費、これは医師会がされてあって、私たちもまだ始まったばかりの頃にちょっと視察には行ってきたんですが、まだ新しい事業だと思うんですが、在宅医療のこの事業自体の本市の成果というか、どのぐらいの方が今この事業を使っている成果があるのかということと、あわせて、341ページの紙おむつ給付の市のこれは事業として行われている分なんですが、527人で、人数的にはこの在宅医療とか在宅で見ているという方たちの傾向をちょっと教えてください。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） 在宅医療・介護連携推進事業のほうですけども、5市で筑紫医師会への委託を行っております。医療と介護の事業所が情報共有して、自宅での生活を支えるという仕組みになっております。

紙おむつのほうですけども、事務報告書にもありますとおり527人の方が今利用してあるんですけども、あくまで在宅で、要介護の認定を受けていらっしゃる65歳以上の方で、所得

の制限もあるんですけども、お申込みをいただいて、3社、おむつの配達をしてくださる業者がありますので、そちらと、お一人ずつやっぱり使いたいタイプのものがあると思いますので、そういうのをリストを見ながら、業者さんとどういう種類の何枚ずつとかという形で申し込んでいただいて、それを毎月配達していただいています。必ず玄関に置きっ放しとかじゃなくて、お会いして家族の方にお渡しするという形にしています。亡くなられることもありますけれども、例えば病院に入院されたりとか、そういうときはまた、こういうおむつの制度はもう利用はやめますということでお届けをいただいております。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

船越委員。

○委員（船越隆之委員） 339ページの家族介護支援事業の中の12節ですね、002の12節の行方不明高齢者等の家族支援サービス事業の委託料、これはどこに委託されているんですか。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） 委託先はセコムさんです。

○委員長（陶山良尚委員） 船越委員。

○委員（船越隆之委員） それと、これ、今までにそういう行方不明の方の高齢者の方の件数というか、どのくらいあったのか分かりますか。

○委員長（陶山良尚委員） 健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事（行武佐江） このサービスを利用されてある方で、行方不明になられてということはないです。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、4款諸支出金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） そうしましたら、342ページの5款基金積立金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、6款予備費について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳入歳出の質疑は終わりました。

次に、344ページ、実質収支に関する調書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で保険事業勘定についての質疑を終わります。

次に、介護サービス事業勘定に移ります。

348ページ、1款サービス収入から入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、2款繰入金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 次に、3款諸収入について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) それでは、歳出に入ります。

350ページ、1款総務費から入ります。

質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 2款諸支出金について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 3款予備費について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で歳入歳出の質疑は終わりました。

次に、352ページ、実質収支に関する調書について質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で介護サービス事業勘定についての質疑を終わります。

健康福祉部高齢者福祉担当理事。

○健康福祉部高齢者福祉担当理事(行武佐江) 先ほど小島委員さんのほうからご質問がありました元気アップ教室の場所の件なんですけれども、最初の予定では市内の施設でと思ったんですけども、なかなかコロナワクチンの接種会場で使われたりとかして、施設の予約ができなかったということもありまして、ご自宅を訪問してと、あとお電話でというやり方をしております。

以上です。

○委員長(陶山良尚委員) よろしいですか。

それでは、再度、保険事業勘定、介護サービス事業勘定の歳入歳出全般について総括的な質疑はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 以上で質疑を終わります。

意見交換を行います。

ご意見はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

認定第4号「令和3年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について」、認定することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手であります。

よって、認定第4号については認定すべきものと決定しました。

〈認定 賛成17名、反対0名 午前10時43分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第5 認定第5号 令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第5、認定第5号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について」を議題といたします。

356ページ、1款財産収入から入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、2款繰入金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、3款繰越金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、4款償還金について質疑はありませんか。

橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 償還金ですけれども、事務報告書の77ページ、償還の状況というのがありますよね。一応貸付けについてお尋ねをしたいんですが、約2億7,400万円、これが貸付件数が53件ということで、1件当たり500万円の借入れと。この借入れの限度額についてお尋ねしたいと思います。

○委員長（陶山良尚委員） 人権政策課長。

○人権政策課長（河野貴之） 貸付けにつきましては、平成10年度にもう事業自体が終了しておりますので、この限度額につきましては、当時の資料を確認しまして、後ほどお答え申し上げます。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） これ、報告書に掲載されているけれども、もう終了した事業なんですね。

○委員長（陶山良尚委員） 人権政策課長。

○人権政策課長（河野貴之） おっしゃるとおり、既に終了しまして、今この滞納者の償還の事務を行っております。この歳入に出てきております償還金も、昨年度の滞納の償還分でございます。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、歳出に入ります。

360ページ、1款総務費から入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、2款基金積立金について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で歳入歳出の質疑は終わりました。

次に、362ページ、実質収支に関する調書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、再度、歳入歳出全般について総括的な質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

意見交換を行います。

ご意見はございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

認定第5号「令和3年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について」、認定することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手であります。

よって、認定第5号については認定すべきものと決定しました。

〈認定 賛成17名、反対0名 午前10時47分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第6 認定第6号 令和3年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について

○委員長（陶山良尚委員） 日程第6、認定第6号「令和3年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」を議題といたします。

1ページ、令和3年度太宰府市水道事業報告書から入ります。

1ページの概況について、4ページまでですかね、質疑はありませんか。

長谷川委員。

○委員（長谷川公成委員） 1件だけ分からないので、教えてください。

3ページなんですけれども、経常収支比率が、下水道もそうなんですけれども、120.46%ということで、普通の市のほうの予算決算を見ると高く感じるんですけれども、これは上下水道の場合、この120.46%というのはどんな考え方を持ってあるのか教えてください。高いのか低いのかですね。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道課長。

○上下水道課長（田中潤一） 今ございました経常収支比率といたしますのが、給水収益や一般会計からの繰越金等の収益で、維持管理費や支払い利息等の費用をどの程度賄えているかを表す指標となります。この指標ですけれども、100%以上になっていることが必要となりますので、120.46%ですので、経営的には安定しているということになります。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

木村副委員長。

○副委員長（木村彰人委員） 同じく3ページです。これ、管路の経年化率と管路の更新率、これ2つちょっと見比べて、グラフがつけてあってすごく分かりやすいんですけれども、経年化率のほうはずっとほぼほぼ右肩上がりですと上がっているんですが、更新率のほうがちよっとすごく低いような気がするんですけれども、こら辺の更新率の適正というか、もうちょっとこれ巻きを入れて更新をしっかりやっっていかなきゃいけないというふうにも思うんですけれども、後ろのほうで工事のほうで、確かに管は入替えはしているんですけれども、こら辺のペースというのは大丈夫でしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（清武伸寿） ただいまの質問についてお答えいたします。

施設の更新につきましては、中・長期計画に基づいて行っております。確かに委員が今おっしゃったように、昨年度につきましては合計で1,530mの更新となっております。更新率がなかなか伸びておりませんが、今現在、松川浄水場の更新工事を行っております。まずそれが終わりますと、今後、更新についてはさらに検討をしていきたいと考えております。

○委員長（陶山良尚委員） 木村副委員長。

○副委員長（木村彰人委員） ずっとご説明いただいているアセットマネジメントという計画の中

で、この更新という計画ももちろん織り込まれていて、それに基づいてのこの数字だということ
とで了解していいですか。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（清武伸寿） 今おっしゃったように、アセットマネジメント計画を策定して
おります。このアセットマネジメント計画が50年ほどの計画になっております。それに向けて
更新なり施設更新を行っていきたいと考えております。

○委員長（陶山良尚委員） 聞こえます。聞こえない。

○上下水道施設課長（清武伸寿） 申し訳ございません。

アセットマネジメント計画が50年の計画になっております。先ほど申しましたように、まず
は今現在、老朽化をしております松川浄水場の更新工事、これを行いまして、今後、計画に基
づいて計画的に更新を行ってまいりたいと考えております。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですか。

ほかにはありませんか。

橋本委員。

○委員（橋本 健委員） ちょっと戻っていいですか、1ページ。

○委員長（陶山良尚委員） ああ、大丈夫です。

○委員（橋本 健委員） ハの経理の大規模集合住宅の建設により加入負担金が増加したと、水道
加入負担金が増加したというふうにありますけれども、大規模集合住宅というのは、これは坂
本も含めてどこの地区のことなんでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（清武伸寿） 通古賀に100戸以上のマンションが建設をされております。場
所が、以前パチンコ店があった辺りになります。旧3号線沿いですね。こちらが100戸以上と
いうことで、そこが含まれます。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） 水道の普及率が84.8%。何年か前にキャンペーンをやられていましたよ
ね、加入負担の減額をして。こういったものは今後考えていらっしゃるのかどうか。

○委員長（陶山良尚委員） 都市整備部長。

○都市整備部長（高原 清） 監査の資料のほう74ページをもしよろしければお開きください。

業務実績年度比較表、こちらの4行目、普及率、平成29年度から向こう5年間の普及率の経
緯がこれを見ると分かります。昨年度から0.3ポイント、84.5ポイントから84.8ポイントに令
和3年度は上がっております。先ほどご質問がありました大規模マンション、さらに都府楼前
駅近くのまたマンション、さらに坂本のほうに予定されております一戸建て住宅の大規模開
発、そのほかもろもろ20戸、30戸の小規模の開発等も今後予定されておりますので、水道自体
は、有収水量といいですか、水量自体は今後増加していく見込みというふうに思っております

ので、さらなるキャンペーンについては、現時点ではちょっと考えておりません。今後、落ち着いたときに、また改めて検討したいと思います。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） 橋本委員。

○委員（橋本 健委員） よく分かりました。これもタイミングがあるでしょうから、住宅建築の際はちょっと静かにしといて、これが落ち着いたらということで、よく理解できました。ありがとうございました。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

小島委員。

○委員（小島真由美委員） 関連してなんですけれども、以前からは太宰府市は井戸という方たちが多かった時代があって、今、家の建て替えなんかも随分進んでいるんですが、井戸から水道に替わったというような、今そこら辺、井戸からの移動というのは増えつつあるとか、何か傾向はありますか。そんなに変わらないんでしょうかね。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（清武伸寿） 申し訳ありません。何件ほど替わったというような数字を今持ち合わせておりませんが、実際の給水申請を日々見ておりますが、その中にはやはり切替え申請をされてある方、もしくは井戸と併用、これまで井戸だけだったのが併用という形で申請されてある方もいらっしゃいます。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） 件数は結構です。ただ、素人で見ている、素人判断で見ながら、土地の開発なんかも家の建て替えなんかもそうですが、井戸自体の老朽化もあって、結構出方が悪くなったというお声が私のところにもあって、それが筑紫野の河川の工事のせいじゃなかろうかとかというようなご相談もあったりして、いや、それは関係ないとかという、最近井戸の出が悪いとかというご相談もあったもので、この際、水道にいかがですかという話をしたんですけども、そういう方たちが増えてきているのかなとちょっと思ったもので、すみません、ありがとうございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

神武委員。

○委員（神武 綾委員） 7ページも入っています。

○委員長（陶山良尚委員） いや、まだ行ってないです、7ページは。じゃあいいですかね。

○委員（神武 綾委員） はい。

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、5ページ、工事について質疑はありませんか。6ページまでですね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、7ページ、業務について、9ページまでですね。質疑はありませんか。

神武委員。

○委員（神武 綾委員） 業務量の一覧表の給水人口のところに当てはまるのかなと思うんですけども、ちょっとお尋ねで、水道料金の請求書の中に、世帯人員が掲載されている欄があるんですけども、これは住民票を移した後も数字が変わらなくて、そのままになっているんですけども、これは住民票を移したときに、抜けるときに、上下水道課のほうに連絡を下さいというような告知はされていると思うんですけども、ここは電算上、そういうシステムにはなっていないのでしょうか。

そして、実際に請求書の中の人員が実際住民票がある人員と数字が違うので、ここの給水人口とかにも影響があっているんじゃないかなと思うんですけども、その点はいかがでしょう。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道課長。

○上下水道課長（田中潤一） この点につきましては、人数の変更につきましては、住民票の異動届をされる際とかにお願いをしているところですけども、住民票のない方もいらっしゃいますので、あくまでも連絡していただいた上で人数の修正を行っております。

それと、住基のシステムとは連動しておりませんので、あくまでも連絡を受けたもので人数の変更をいたしております。

○委員長（陶山良尚委員） 神武委員。

○委員（神武 綾委員） 私も世代的に、子どもたちが家を出たときに人数が変わっていくんですけども、それで実際に水道料金には影響はあまりないと思うんですよね。ないんですけども、井戸の場合、下水に影響はちょっとあるのかなというふうに思いますので、やっぱりそこら辺を個人の申請だけじゃなくて、システム上どうにかならないのかなというふうに思うんですけども、そこら辺はちょっと検討をお願いしたいなというふうに思います。

○委員長（陶山良尚委員） 要望でいいですか。

○委員（神武 綾委員） 要望で。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、10ページ、会計について質疑はありませんか。11ページまでですね。

小島委員。

○委員（小島真由美委員） 今、大規模な松川浄水場の更新工事があって、令和3年の決算の中に数字があるんですけども、何年か前かにあそこの汚泥除去をしていただいたんですけども、汚泥除去した後、しばらくすごく水が澄んできれいな状況だったんですが、ここの台風とか、ちょっと大きな大雨とかが続いて、また汚泥がたまっている状況が今あるのかなのか。

少し見た目には何か地元からそういう声が上がってないのか、教えてください。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（清武伸寿） すみません、松川ダムの調整池のことでしょうか、それとも浄水場内の。ダムということよろしいですか。

申し訳ございません、どの程度たまっているかというのが、今この場で持ち合わせておりませんので、よろしければちょっと確認をしてご回答させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 小島委員。

○委員（小島真由美委員） それはいいです。ただ、状況を見ていただいて、やはり以前とは大分様子が変わってきて、こここのところの大きないろいろなものが流れ込んできている状況があるもんで、ちょっと心配はしておりましたので、少し様子を見ていただけたらということだけで結構でございます。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（清武伸寿） 補足説明をさせていただきます。

松川ダムにつきましては、毎日浄水場の職員のほうで見回りをしております。また、時々私も見回っております。そういうことで、様子は常に見ていきたいと考えております。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにはありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、令和3年度太宰府市水道事業決算報告書について質疑はありますか。12ページから15ページまでですね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、令和3年度太宰府市水道事業損益計算書について質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、17ページ、令和3年度太宰府市水道事業剰余金計算書について質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、18ページ、令和3年度太宰府市水道事業剰余金処分計算書（案）について質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、19ページから21ページ、令和3年度太宰府市水道事業貸借対照表について質疑はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、22ページ、令和3年度太宰府市水道事業キャッシュ・フロー計

算書（間接法）について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、23ページですね、令和3年度太宰府市水道事業収益費用明細書、26ページまでについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、令和3年度太宰府市水道事業資本的収支明細書、29ページまでについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、30ページ、令和3年度太宰府市水道事業固定資産明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは次に、31ページから32ページですね、令和3年度太宰府市水道事業企業債明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、33ページ、34ページですね、注記について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

これから意見交換を行います。

ご意見はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これから討論を行います。

討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、採決を行います。

認定第6号「令和3年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」、剰余金の処分について原案可決し、決算について認定することに賛成の方は挙手願います。

（全員挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 全員挙手であります。

よって、認定第6号については原案可決及び認定すべきものと決定しました。

〈原案可決及び認定 賛成17名、反対0名 午前11時04分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上、本会議において報告します。

人権政策課長。

○人権政策課長（河野貴之） 申し訳ありません。先ほどの橋本委員のご質問にお答えいたします。

住宅新築資金の貸付上限額は740万円になります。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） よろしいですかね。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第7 認定第7号 令和3年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について

○委員長（陶山良尚委員） それでは、日程第7、認定第7号「令和3年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」を議題とします。

1ページ、令和3年度太宰府市下水道事業報告書から入ります。

1ページの概況について、5ページまでですね、質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、6ページ、工事について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、7ページ、9ページまでですね、業務について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、10ページ、会計について質疑はありませんか。

木村副委員長。

○副委員長（木村彰人委員） 10ページ、下水道のストックマネジメント調査業務委託というのがかなり上がってきているんですけども、太宰府市の下水道のストックマネジメントの考え方で、この調査の進捗状況をお願いします。

○委員長（陶山良尚委員） 上下水道施設課長。

○上下水道施設課長（清武伸寿） 下水道ストックマネジメント計画は、今ある施設ですね、下水道管ですとかマンホール、下水道施設を更新しまして延命化を図りまして、引き続き使っていくというようなことが主になっております。

調査の進捗状況につきましては、例えば昨年度、令和3年度につきましては48.4kmの管路を行っております。マンホールにつきましては1,840か所ということになっております。下水道ストックマネジメントに基づいて計画的に調査を行い始めましたのがここ数年ということで、平成30年度からの合計でいきますと90.6km、マンホール箇所数が3,635か所ということになっております。

以上でございます。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、12ページ、その他ですね、13ページまで質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、14ページ、令和3年度太宰府市下水道事業決算報告書、17ページまでについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、18ページ、令和3年度太宰府市下水道事業損益計算書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、19ページ、令和3年度太宰府市下水道事業剰余金計算書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、20ページ、令和3年度太宰府市下水道事業剰余金処分計算書（案）について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、21ページ、令和3年度太宰府市下水道事業貸借対照表、22ページまでについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、23ページですね、令和3年度太宰府市下水道事業キャッシュ・フロー計算書（間接法）について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、24ページ、27ページまでですね、令和3年度太宰府市下水道事業収益費用明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、28ページ、令和3年度太宰府市下水道事業資本的収支明細書、29ページまでについて質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、30ページ、令和3年度太宰府市下水道事業固定資産明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、31ページ、34ページまでですね、令和3年度太宰府市下水道事業企業債明細書について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 次に、35ページ、36ページまでですね、注記について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 以上で質疑を終わります。

意見交換を行います。

ご意見はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これから討論を行います。

討論はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) これで討論を終わります。

採決を行います。

認定第7号「令和3年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について」、剰余金の処分について原案可決し、決算について認定することに賛成の方は挙手願います。

(全員挙手)

○委員長(陶山良尚委員) 全員挙手であります。

よって、認定第7号については原案可決及び認定すべきものと決定しました。

〈原案可決及び認定 賛成17名、反対0名 午前11時11分〉

○委員長(陶山良尚委員) 以上、本会議において報告します。

以上で決算特別委員会に付託されました案件の審査は全て終了しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長(陶山良尚委員) ここでお諮りします。

本会議における決算特別委員会の審査報告は、当委員会が全議員で構成され、具体的な審査内容については後日会議録が作成されることから、要約報告とし、内容につきましては委員長にご一任願いたいと思っておりますが、これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(陶山良尚委員) 異議なしと認め、委員長に一任することに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長(陶山良尚委員) これをもちまして決算特別委員会を閉会いたします。

閉会 午前11時11分

~~~~~ ○ ~~~~~

上記会議次第は事務局長の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためここに署名します。

令和4年11月16日

太宰府市決算特別委員会委員長 陶 山 良 尚